

シリーズ  
ムチューザン美郷中

チャレンジ!  
「男子ソフトテニス部」

詳細は18ページ



# ま

# さ

# く

## 議会だより



議会トップページへ

発行：秋田県美郷町議会 編集：議会広報常任委員会

2 議員定数14人へ

3 令和4年度決算を認定

14 役場の仕事を、調べ隊!



より安全なスクールバスに



# 令和7年から議員定数14に

## 議員定数の変遷

開始日	定数	備考
平成16年11月1日	48人	市町村合併による在任特例
// 17年10月1日	22人	1期(4年間)
// 21年10月1日	18人	2期(8年間)
// 29年10月1日	16人	2期(8年間)
令和7年10月1日	14人	

現在16人の議員定数を2人削減して14人とする条例改正案を、賛成多数で可決しました。改正条例の施行後に初めて告示される一般選挙（令和7年9月の予定）から適用されます。（採決結果は17ページ）

# 9月定例会

9月1日～9月14日

**議員定数2議席削減**  
**決算認定、財政運営を評価**  
**補正予算、地域おこし協力隊募集**

**議決**  
**進む人口減少に議会も対応**

深澤 均 議員

令和4年に、議員全員で構成する「議会活性化検討会」を立ち上げ、議員の定数と報酬などをテーマに議論を重ねてきた。

定数に関しては、専門家を迎えた研修会の開催、県内外の類似町村の議員定数等の調査、町の人口推移や財政の将来見通し、議員のなり手不足への対策など、多方面から意見を出し合い、検討を行った。各議員への意向調査も、繰り返し実施した。

最終的には、今後も町の人口減少は進み、財政規模の縮小が避けられないことなどを総合的に判断し、定数を現在の16人から14人とするに至った。

**討論**  
**近隣の自治体も定数を削減**

**賛成** 鈴木 良勝 議員

人口減少のペースは近年さらに加速している。近隣の自治体も、仙北市や羽後町などが議員定数を削減した。美郷町議会も、現状維持という考え方ではいけない。

**議員の削減は議会の能力低下**

**反対** 泉 美和子 議員

議会は、住民の意思を町政に反映させる役割を担うと同時に、執行機関を監視する役割を併せ持っている。定数の削減は、議会の多様性を損ない、議会が持つ能力を低下させる。また、選挙の際の当選ラインを高め、立候補の意欲を削ぐことになる。

**報酬上げずに定数減では意味なし**

**反対** 熊谷 良夫 議員

それなりの報酬があれば議会に参加しやすいという、若い人たちからの声がある。報酬を上げずに、定数を減らすだけでは、参加へのハードルは高くなるばかり。町民の意見を取り入れない提案は、議会が町民から見放されてしまうことになる。

# 委員会



総務産業常任委員会 8名

- 高橋 正和
- 高橋 邦武
- 泉 美和子
- 深沢 義一 (委員長)
- 熊谷 良夫
- 藤原 政春 (副委員長)
- 鈴木 良勝
- 伊藤 福章



議会運営委員会 6名

- 鈴木 正洋
- 熊谷 隆一
- 深沢 義一
- 高橋 邦武 (委員長)
- 澁谷 俊二
- 泉 美和子 (副委員長)

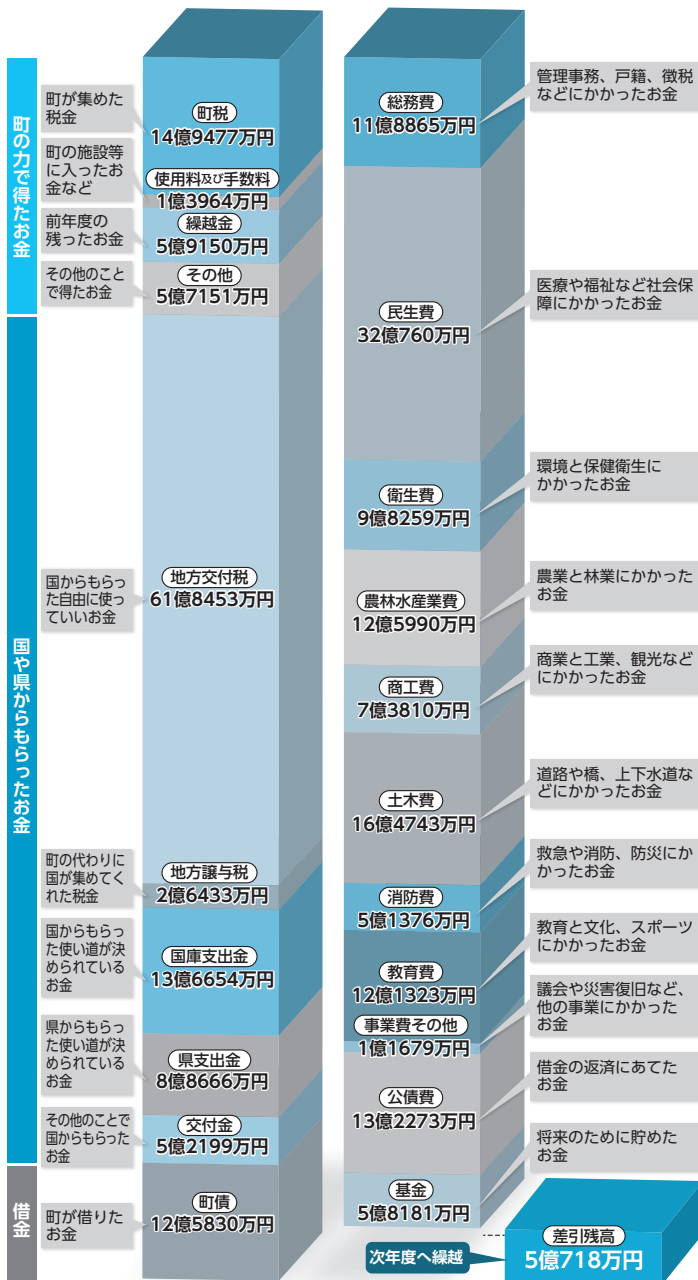
# 一般会計

## 歳入合計

132億7977万円

## 歳出合計

127億7259万円



令和4年度の各会計の決算を審査し、認定しました。財政構造の弾力性を表す経常収支比率は82.1%と、良好な水準を維持しています。



# 令和4年度

# 決算を認定

会計名	歳入	歳出	
一般会計	132億7977万円	127億7259万円	
特別会計	国民健康保険	22億7524万円	21億8007万円
	下水道事業	2億4916万円	2億4146万円
	農業集落排水事業	1億9305万円	1億8798万円
	後期高齢者医療	2億3138万円	2億3051万円

会計名	区分	収入	支出
水道事業会計	収益的収支(税抜)	3億7051万円	3億6553万円
	資本的収支(税込)	1億8617万円	3億8142万円



議会広報常任委員会 6名

- 深澤 均
- 高橋 正和
- 深沢 義一
- 高橋 邦武
- 長谷川幸子 (委員長)
- 鈴木 正洋 (副委員長)



教育民生常任委員会 8名

- 高山 茂雄
- 深澤 均
- 長谷川幸子
- 村田 薫
- 熊谷 隆一 (委員長)
- 澁谷 俊二 (副委員長)
- 森元 淑雄
- 鈴木 正洋

# 再編

任期  
令和5年10月5日  
令和7年9月



決算審査

# ふるさと納税寄付金 全県トップの伸び率

決算特別委員会で審査した主な内容を要約してお伝えします。

金額と伸び率

- 令和4年度 30,015,000円
- 令和3年度 13,869,650円
- 伸び率 116.4%

一般会計 歳入

ふるさと納税寄付金

**問** 金額が116・4%増と伸びた要因は。

**答** 令和4年度は、返礼品が176品、インターネットのふるさと納税サイトが8サイトになった。令和3年度より90品、5サイト増え、返礼品は充実し、寄付を検討している方々の目に留まる機会が多くなった。

**問** 納税者の居住地と、人気の返礼品は。

**答** 東京、神奈川、千葉、愛知、大阪の都府県が59%を占めている。人気のあった返礼品は、サキホコレ、美郷の漬物セット、めだかミックスなどとなっている。

町税

**問** 個人町民税の所得内訳は。

**答** 主なものは、給与所得173億7800万円、年金等雑所得16億1000万円、営業所得8億4700万円、不動産所得4億4200万円、農業所得4300万円。令和3年度に比べ、総合計では1・7%減の206億1400



ふるさと納税寄付金の人気の返礼品

一般会計 歳出

▼総務費

活力ある地域づくり事業費

**問** 利用の内訳は。

**答** 自治会の交流事業（グラウンドゴルフ大会など）が4件、地域の課題解決（花壇整備など）が2件、ボランティア団体によるイベントの開催が1件。

**問** 10年ほど前と比べて、利用件数が減少している理由は。

**答** 新型コロナウイルスによる地域活動の自粛などが要因と考えられる。

万円となっている。農業所得の大幅な減少は、米価の下落による。

**問** 不納欠損額が、令和3年度の2倍となっている要因は。

**答** 令和4年度に滞納処分執行停止基準を策定し、明らかに納付の見込みのないものは、即時消滅できるとした。



## ▼衛生費

### 総合健診委託料

**問** 健診を委託している団体の不適切な事業執行があったが、町への影響は。

**答** 健診事業に対する町民の信頼を大きく損ねた。また、町職員の業務量が増加したため、その分を人件費換算して請求し、入金を確認している。

## ▼農林水産業費

### ふるさとオーナー事業補助金

**問** 事業の内容は。

**答** 主に東京都大田区の方から町のふるさとオーナーとして有料で登録していただき、町内産の米、漬物、果物を提供するほか、ブログなどで町の情報発信を行い、町内に宿泊される場合は費用の一部を助成している。補助金は、あきた美郷づくり株式会社に交付している。

## 有害鳥獣等駆除防除事業費

**問** 鳥獣被害対策実施隊報酬の内容は。

**答** 鳥獣の捕獲や情報収集などを行う実施部隊で、任期は2年。令和4年度は26人に委嘱し、年報酬として支出している。



人家近くにもクマが出没

## ▼商工費

### 起業家総合支援事業補助金

**問** 交付実績は。

**答** ラーメン店などの飲食店が3件、美容室が1件。交付先は全て町内在住者である。

## 温泉運営補助金

**問** 交付額が予算より5割余り増えた理由は。

**答** 電気料金をはじめ、エネルギー高騰に伴う光熱費の増加による。当初予算は3093万円だったが、その後予算を補正し、4593万円を交付した。(14・15ページに関連の内容)



湯とびあ雁の里温泉  
令和4年度は約7万人が利用

## ▼消防費

### 危険空き家等解体補助金

**問** 令和3年度より金額が大きく増えた要因は。

**答** 適正管理を願う文書の郵送、相談の実施、豪雪に伴う屋根の損壊等により、解体機運が高まったことなどと推測している。



▼教育費

宿泊交流館利用促進事業費

**問** ワクアスの利用状況は。

**答** 令和4年度の延べ利用者数が4083人、令和3年度より1143人の増となっている。利用の目的は、ビジネス42%、スポーツ28%、観光16%、その他14%となっている。

**問** 合宿応援事業の利用団体は。

**答** スポーツ少年団が2件、高校部活動が4件、社会人団体が2件となっている。



賑わうワクアスの食堂  
(中学硬式野球の宮城大崎チーム)

経常収支比率82・1%

0・5ポイント改善

監査委員による審査意見（一部抜粋）

各会計の決算書、明細書、調書は、関係法令に準拠して作成されており、正確であると認められた。堅実な財政運営の成果が表れており、高く評価する。



監査委員による審査

討論

一般会計決算認定 採決結果は17ページ

反対

泉美和子議員 住民生活向上のための予算執行については認めるが、正職員の削減が行われたことや、全国的にマイナンバーカードの問題が発生し住民不安も大きくなっていることから、決算認定には反対する。

賛成

長谷川幸子議員 小中学校入学祝金や町政モニター制度などの新事業が始まり、物価高騰による経済的な負担軽減を図る各事業も速やかに実施された。予算は適切に執行され、歳出における不用額、歳入における収入未済額は、令和3年度と比べて減少している。経常収支比率は82・1%と良好で、堅実な財政運営が行われている。





# 9月定例会

## 令和5年度予算補正

会計名		補正総額	補正後累計
一般会計		10億3549万円	132億4409万円
国民健康保険特別会計		497万円	22億2502万円
農業集落排水事業特別会計		165万円	1億8489万円
後期高齢者医療特別会計		87万円	2億4250万円
水道事業会計	収益的支出	200万円	3億7565万円
	資本的収入	201万円	1億7405万円

9月定例会では、令和5年度補正予算などの議案も審議し、全て原案のとおり可決しました。補正額の大きなものは、町道舗装改修の2億5370万円、繰上償還元金の5億6901万円です。  
一般質問には議員5人が登壇し、町当局の考えを質しました。

### 一般質問 5人

- 鈴木 正洋 議員 (すずき まさひろ)
- 長谷川 幸子 議員 (せがわ ゆきこ)
- 藤原 政春 議員 (ふじわら まさはる)
- 高橋 邦武 議員 (たかはし くにたけ)
- 泉 美和子 議員 (いづみ みわこ)

**普通財産管理**  
旧志ら梅酒造店敷地の樹木伐採・仮設駐車場整備

**問** 令和5年度予算で建物は解体されたが、跡地についてトータル的にどのような整備を行うのか。



地域おこし協力隊募集チラシ

**答** 受入実績のある市町村に確認したところ、住居に関する要望が多いという結果だった。町関係課と情報共有しながら、さまざまな相談に応じていく。

**一般会計補正予算(主な事業)**  
**地域おこし協力隊募集**

**情報システム管理**  
DX推進アドバイザーの外部委託

**問** 外部委託契約の詳細は。

**答** 10月から3月まで、月に2回訪問してもらう内容で、企業と契約する。アドバイザーには専門的・中立的な立場から支援を受け、DXを推進していく。



旧志ら梅酒造店の跡地

**答** 地域住民からの要望もあり、樹木を伐採し、仮設駐車場を広げる。今後、有効な活用に向けて検討していく。



## 賦課徴収

税申告相談予約システムの導入

**問** 申告相談に当たって、どれくらいの時間と人数を想定しているのか。

**答** 一人あたり30分。職員は9人で、一日130〜140人と考えている。

## 個人番号カード交付

**問** マイナンバーカードは、全国的にトラブルが発生し、返納の事例があったが、町内の状況はどうか。

**答** 町民からの問い合わせには丁寧に説明している。令和5年度に2件の返納があった。

## 千畑小学校プール過装置の更新

**問** プールを廃止する学校が増えているが、今後とも維持していく方針か。

**答** 経過年数は、千畑小29年、六郷小10年、仙南小8年。現段階でプールは必要なので、維持管理していく。

## 旧中央公園プール管理棟解体

実施設計・解体工事

**問** アスベスト（石綿）を含んでいる建物解体で、近くに人家や施設があるが、安全な方法を考えているか。

**答** 石綿含有の事前調査を経て、適切な除去方法を決定しており、隣接地の安全面でも十分な配慮を行う。



解体する旧中央公園プール管理棟

## 反対討論

泉美和子議員 個人番号カード申請促進業務委託料は、全国的にトラブルが発生したマイナンバーカードの取得を推進するもの。現在の健康保険証を廃止した場合、無保険者が大量に発生し、介護が必要な高齢者や障がい者が排除される。住民の利益を考え、原案に反対する。

（採決結果は17ページ）

## 人事

〔人権擁護委員〕

次の方の推薦を可決しました。（新任）

■橋 正幸 氏（外川原）

## 陳情

**採択** 地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情

（関係機関に意見書を提出）

総務産業常任委員会【採択とすべき】

・昨年6月に採択した陳情とほぼ同じ内容である。  
・地方財政の確立を目指すことは、地方にとって必要である。

**採択** 〔大曲簡易裁判所につき裁判官の再配置を求める意見書〕の採択等の陳情書

（関係機関に意見書を提出）

総務産業常任委員会【採択とすべき】

・週1回の開廷では、利用する方々が相当不便な状況である。  
・裁判手続が長期化しており、迅速化が必要である。





すずき まさひろ 議員  
鈴木 正洋

**議員** 災害などの際には、SNSによる情報発信が重要になる。町はSNSの運用にこれまでよりも資源を投じ、迅速な情報発信ができる体制を構築すべきではないか。

**町長** 町ホームページを通じた情報発信では、5月中旬より、安全に関わる緊急性の高い情報を、担当職員の勤務時間外でも発信できるようににした。9月1日からは、全ての情報を時間に問わず、所管課で直接発信できるようにした。

10月からは町公式LINEの運用を計画しており、利用者が欲しい情報を選んで受信できる「セグメント（集団別）配信機能」が可能になる。

# 問 SNSで迅速な情報発信を

## 町長 体制を強化、発信のあり方を検討

こうした情報発信体制の強化を踏まえつつ、ホームページや各SNSを使った情報発信のあり方について、改めて検討していく。



町公式LINEの画面▶

### 問 観光施設にドッグランを

**町長** 現段階では考えていない

**議員** 愛犬家は自動車で行く際、ドッグランのあるサービスエリアや道の駅を選んで利用するという。ドッグランを併設している道の駅は全国に約70か所あり、その数は増加している。

本町も「道の駅美郷」や「名水市場湧太郎」などの観光施設にドッグランを設置し、利用機会の向上と滞在時間の延長を図るべきではないか。

**町長** 「道の駅美郷」や「名水市場湧太郎」は、イベントの際に駐車場が不足するため、そのスペースをドッグランに転用することは



あったか山コテージにはドッグランを併設

難しい。  
利用者の多様なニーズや施設管理のあり方、費用対効果などを考慮し、現在のところ、ドッグランの設置は考えていない。





# 問 スムーズな税務申告相談を

## 町長 「事前予約制」を導入する

**問** ワクアスのグラウンドに休憩場所を

**町長** 町民の憩いの場となるよう検討

**議員** 現在のワクアス多目的グラウンドには休憩場所が少なく、樹木も数本しかないため、熱中症になる危険もある。今後の環境整備の考えは。

**町長** 休憩場所については、アリーナ入口付近に座って休めるようなベンチ等の設置を検討する。また、有料となるが、宿泊交流館や飛翔館を休憩場所として活用いただけるよう周知に努める。さらには、桜などの樹木の植栽を進め、町民の憩いの場となるよう検討する。



宿泊交流館ワクアス多目的グラウンド

**問** 結婚奨励による少子化対策を

**町長** 結婚意思が叶いやすい環境を整備

**議員** 少子化対策として、誰もが結婚しやすい環境づくりに取り組むべきではないか。

**町長** 「こども子育て支援拠点施設」を計画的に整備し、より生み育てやすい環境づくりに努める。その前段となる結婚については、その意思が叶いやすい環境整備を進める。

**議員** 本町の税務申告相談は、役場へ直接出向く方が多い。令和4年度は、申告者の待ち時間が長く、大変不便をされたようである。税務申告相談を混雑させず、待ち時間の少ない状況とするため、どのような体制で臨むのか。

**町長** 例年3月に入ってから多数の来場者があり、令和4年度は特にその傾向が強く大変混雑した。令和5年度は、相談日数と1日当たりの相談時間を増やし、混雑緩和や待ち時間の短縮を図る。申告者が早朝から並ぶ必要がないように、受付整理券の配布を止め、希望する相談日時をあらかじめインターネットや電話で受付する「事前予約制」を導入し、利便性の向上を図りたい。





いずみ みわこ 議員 泉 美和子

# 問 自転車用ヘルメットの購入に助成を

町長 現時点では考えていない

**議員** 自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことを踏まえ、ヘルメットの購入費用を補助する自治体が広がっている。

警察庁によると、自転車事故で死亡した人の7割が頭部に致命傷を受けている。また、ヘルメットを着用していなかった人の致死率は、着用していた人に比べ約2・2倍というデータもある。

自転車事故の被害軽減とヘルメット着用を促進するため、本町でも助成を行うべきではないか。

**町長** ヘルメット自体は比較的安価な製品から販売されているので、基本的に個人で対応するべきものと認識している。従って、現時点では、助成は考えていない。



安価でデザイン性の高いヘルメットも販売

**問** 学校給食費の無償化を

町長 現段階では考えていない

**議員** 学校給食費の無償化は、申請主義の就学援助制度と違い、どんな家庭の子どもにとっても安心で、全員に届く普遍性がある。

物価高騰が家計を直撃し、子育て世帯の経済的負担が大きくなっている今こそ、学校給食費の無償化を実施すべきでないか。また、国に対し無償化の実施を要望していくべきではないか。

**町長** 町は、さまざまな面から子育て世帯の負担軽減につながる経済的支援を行っている。現段階では、給食費の無償化は考えていない。

また、国が無償化に関し実態調査を行い、具体的方針を検討しているというので、その結果を見守る観点から、現段階で国へ要望することは考えていない。



町内各小中学校に提供している給食





はせがわ ゆきこ 議員  
長谷川 幸子

# 問 町の通知に音声コードの印刷を

## 町長 可能なものから対応を検討

**問** 税務申告相談を予約制に

**町長** 「事前予約制」を導入

**議員** 税務申告相談の番号札交付を無くして予約制にできないか。

**議員** 視覚障がい者など、文字の読みづらい方々が情報を得やすくなるように、町から町民へ送付される公的な通知に、音声コードの印刷をすべきではないか。

**町長** 視覚障がいをお持ちの方のうち、情報の取得や利用に困難性が高い独居在宅者については、支援の充実が必要ではないかと認識している。  
本人の意向を確認し、役場職員が本人の障がいに関する情報を共有することをご理解いただける場合は、役場で印刷できる配布物のうち、可能なものから対応するよう検討していく。

### 音声コード

紙媒体に印刷された18ミリ角の2次元バーコードで、日本語約800文字分の情報を記録できる。

スマートフォンのアプリなどから、音声情報として聴くことができる。



令和4年度の税務申告相談の整理券配布

**町長** 令和5年度の申告相談の改善策として、申告者が希望する相談日時をあらかじめインターネットや電話で受付する「事前予約制」を導入する。  
会場での相談時間短縮のため、事前に申告資料を整理、集計した上で相談にお越しいただくこと、行政区ごとに指定された相談日にできる限りご予約いただきたいこと、パソコンやスマートフォンによるe-Taxの利便性について、広報や町ホームページなどで周知に努める。





たか はし 高橋  
くに たけ 邦武 議員

# 問 有機農業・環境保全型農業の推進は

## 町長 特別栽培米、減化学肥料に取り組み

**問** 農業の担い手の確保・育成を

**町長** 希望の達成を継続支援

**議員** 県は「有機農業推進計画」に加え、令和5年3月に市町村と共同で「環境負荷低減事業活動の促進に関する基本計画」を定めた。

有機農業へは簡単に移行できないと思われるが、基本計画をどのように推進するのか。

**町長** 令和5年産の特別栽培米は約250ha作付けされており、作付面積の拡大を図るほか、堆肥センターで製造された堆肥の活用により、減化学肥料の取り組みを推進していく。

また、施設園芸におけるヒートポンプの導入は3経営体あり、先進事例の紹介や補助事業の周知により導入を促進し、環境負荷に配慮した持続的な農業の展開を推進していく。

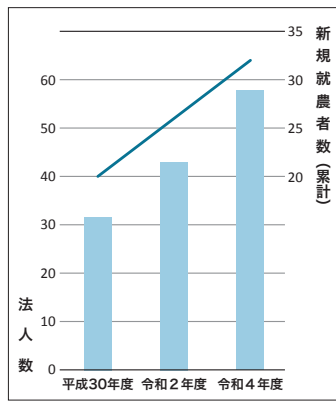
**議員** 市町村は令和7年3月までに、農地の効率的・総合的な利用を図る「地域計画」と「目標地図」を策定することになった。

**町長** 農地の集積・集約化を進めるとともに、担い手の確保・育成を図る必要があるが、実施状況、課題、今後の事業展開は。

**町長** 将来的に経営規模を縮小したい方の農地は、隣接する担い手に集積・集約することがスムーズなマッチング方法と考えている。

担い手を確保・育成するため、各種支援制度により、それぞれの方の希望が達成できるよう支援しており、引き続き関係機関と連携

し、農地の集積・集約化に取り組んでいく。各種支援制度は町内非農家や町外に周知されていない課題があり、町ホームページで周知を強化していく。



新規就農者数と農業法人数の推移

**問** 国の交付金見直しへの対応は

**町長** 受け皿となる農家拡大

**議員** 町議会は令和4年3月に「水田活用の直接支払交付金」の

見直し方針に対し、適切な対策を講じるよう国に求める意見書を提出したが、町の農業に与える影響と今後の対応は。

**町長** 令和5年度の作付状況は、大豆が約740ha、牧草が約340haで、転作面積の約40%を占めており、令和8年度までに水稲に転換しなければ、交付対象水田から除外される。

受け皿となる農家がない場合、耕作放棄地の増加や景観を損ねる可能性などの影響があるため、農家の確保・育成が重要である。

具体的には、機械・施設等の導入を支援する「営農継続支援事業」の普及拡大や、就農のための各種支援制度の周知徹底を図り、受け皿となる農家の拡大に努めていく。



役場の仕事を、  
調べ隊！

# 所管事務調査

委員会が自主的にテーマを設定し、所管している事務の調査を行います。

総務産業常任委員会【8月10日】

教育民生常任委員会【8月1日】

## 6次産業化への支援は十分か？

◇農産物の加工・販売に取り組む農業者に、町はどのような支援を行っているか。  
◇食品衛生法の改正により、令和6年5月から漬物の製造にも営業許可が必要となる。その対応への支援は十分か。

説明 (農政課)

加工施設等の整備に対する補助率は、事業費の2分の1以内。県と町で協調助成をする事業もある。  
町内にある漬物製造農家等は71戸。加工施設の整備としては、令和3年度に1件、令和4年度に3件を支援した。令和5年8月の段階では、4件の申請がある。  
令和3・4年度

6次産業化推進事業（加工施設以外も含む）

事業名	補助上限	3～4年度実績
6次産業化支援事業	50万円	6件
農業夢プラン応援事業（3年度まで）	750万円	2件
6次産業化施設整備支援事業	1500万円	1件
6次産業化経営力強化事業	1500万円	1件

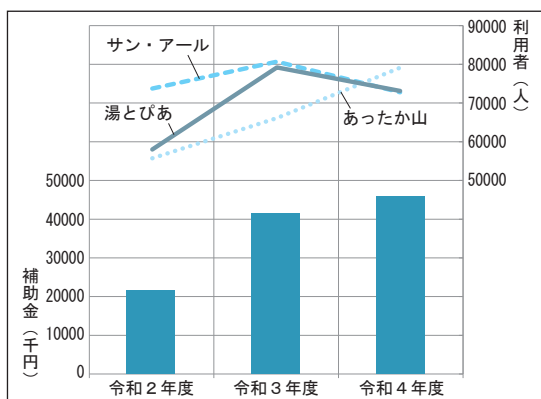
## 3温泉への補助金の額は適正か？

◇あきた美郷づくり株式会社が管理運営している「3温泉」（サン・アール、あつたか山、湯とぴあ）には、町から補助金が交付されている。その金額と、経営の状況はどうか。

説明

(商工観光交流課)

3温泉の運営のために交付された補助金と、各施設の利用者数は、グラフのとおり。  
令和2・3年度は設備故障による休業、令和4年度はエネルギー価格の高騰があり、補助金を増額しているが、急激な社会状況の変化や想定を超えるものでない限り、当初予算で計上した範囲内で収めることを基本としている。（5ページに関連の内容）  
同社は、黒字化が喫緊の課題という認識を



## スクールバスの安全は大丈夫か？

◇スクールバスに設置された「送迎用バス置き去り防止安全装置」とは、どのようなものか。バスに乗る園児の所在確認は確実か。  
◇バスの利用距離の基準なども含めて、事業の全体的な運営状況はどうか。

説明

(教育推進課)

教育委員会が所有するバス15台に、送迎用バス置き去り防止安全装置を、令和5年7月に設置した。装置は、降車時確認式と超音波センサーを併用する仕組みで、万が一取り残された子どもがいる場合は、警報が発せられる。  
園児の所在確認は、バスに乗車している添乗員が、園に引き渡すまで対応している。園児に欠席等があった場合は、園を通じて保護者に確認するなど対応している。



子ども・降車確認安全装置設置車シール



スクールバス後部座席の降車確認スイッチ





## まちの声

高橋 智さん  
(明田地)



### ●使いやすい 支援策に感謝

法改正に対応する設備  
工事ができました。支援  
策は補助率が高く、適切  
な情報提供にも感謝して  
います。作物の栽培を支  
援する制度があれば、な  
お助かります。

- に、6次産業化研修会と個別相談会を計5回実施したところ、29人の参加があった。共同加工所に関する意向調査では23人から回答があり、利用の希望者は3人だった。
- 施設整備や備品購入の要望があれば、相談に応じている。
- 意見** (総務産業常任委員会)
- ◇所得の向上と経営の安定のため、6次産業化への取り組みの支援を続けてほしい。
  - ◇町内の漬物製造農家等の食品衛生法への対応状況を把握してほしい。
  - ◇県外、首都圏における農産物の販売促進を頑張してほしい。
  - ◇農産物の加工による商品開発に力を入れてほしい。



## まちの声

渋谷 久雄さん  
(大町)



### ●サービスと 宣伝に力を

20年間ほぼ毎日、あつたか山を妻と利用しています。温熱効果が持続する良い温泉です。サービスに力を入れ、宣伝も工夫して頑張って。温泉利用券は助かります。

- 持つて頑張っている。日本航空株式会社の社内教育を取り入れ、企業理念を共有し、社員の意思統一を図っている。
- 3温泉の特徴をアピールし、機会を捉えて客を増やすことに取り組んでいく。インターネットの活用が、ひとつのカギになる。
- 意見** (総務産業常任委員会)
- ◇補助金の額が上昇している。売上と経費を十分に精査し、適正な額を交付してほしい。
  - ◇温泉の目的は、町民の福祉の向上や健康増進にある。大赤字を避けつつ、利用者が満足できるサービスの提供をお願いしたい。
  - ◇高齢者への温泉利用券の交付など、町からは補助金以外の支援もある。経営状況をトータルに把握していく必要がある。



## まちの声

高階 志寿さん  
(元本堂南部)



### ●安心感が向上

スクールバスの添乗員さん、運転手さんには、乗り降りの際に丁寧な補助をしていただき、感謝しています。送迎用バス置き去り防止装置が付いたことで、今まで以上に安心感が増しました。

- 仙南地区では、乗車人数がバスの定員を超えている運行経路があり、2周回して対応している。他の運行経路は、バスを利用しない人もいるため、定員の半数程度の乗車である。
- バスの利用距離の基準変更は、現在のところ考えていない。ただし、障がいを持つ方など、配慮が必要な時は柔軟に対応している。
- 意見** (教育民生常任委員会)
- ◇スクールバスの定員に対して、乗車する子どもが少ない。通学路や距離的なことを考え、子どもたちを乗せてほしい。
  - ◇スクールバス乗降所の全てに防犯灯が設置されているか、乗降所から家までの間に防犯灯の必要な場所はないか、教育委員会で調査してほしい。



# 第8回臨時会（令和5年10月2日）

議案「一般会計補正予算第7号」を審議し、全員賛成で可決しました。

営農継続支援事業補助金、野外芸術空間創出事業の費用など、649万9千円を追加し、132億5059万3千円としました。

## 親しまれる議会だよりを目指して

議会広報常任委員会

### 視察研修

～岩手県岩泉町議会・西和賀町議会～

令和5年8月3・4日

初日は、議会広報の全国コンクールで最優秀賞を3回獲得している岩泉町を訪問しました。

紙面づくりの基本方針を「町民参加」「読みやすい」「見出しで分かる」と定めて編集しているそうです。全国からの視察が続く忙しい中、「みさと議会だより」の紙面をクリニックしていただきました。

2日目は、西和賀町を訪問し、議会広報の編集のほか、タブレットの活用や議会モニター制度などについての意見交換を行いました。

研修で学んだことを、今後の議会活動に生かしていきます。



西和賀町での意見交換



「いわいずみ議会だより」198号より  
「見出し・写真・まちの声」の3点セット

## 秋田県町村議会議員研修会

令和5年9月26日

講演①

### 「議員のなり手不足と議員報酬」

講師：田口一博氏（新潟県立大学 国際地域学部 国際地域学科 准教授）

POINT

「議員だけでなく、地方自治を担う職業のほとんどが『なり手不足』の危機にある」  
「サービス業の月給を議員報酬の目安とすれば、県内平均は約26万円」  
「若者の情報収集はインターネットが中心、議員の情報発信にもっと活用を」

講演②

### 「地域の未来は自分たちで創る！～限界集落からの挑戦～」

講師：多田朋孔氏（特定非営利活動法人 地域おこし 代表理事）

POINT

「地域づくりには、ぶれない長期ビジョンが必要」  
「他の地域の人たちを交えた体験イベントの継続が移住につながる」  
「『こんな田舎』とか『何もない町だ』とか、自分たちで言わない」



# 議会の動き

7月24日	議会運営委員会
8月1日	議会活性化検討会 教育民生常任委員会（所管事務調査）
3日	議会広報常任委員会視察研修（～4日）
10日	総務産業常任委員会（所管事務調査）
17日	議会運営委員会 議会全員協議会
25日	議会運営委員会
29日	議会運営委員会 議会連絡会
9月1日	議会運営委員会 第7回定例会（～14日）
5日	総務産業常任委員会
7日	教育民生常任委員会
14日	議会運営委員会
22日	議会広報常任委員会
26日	県町村議会議員研修会
10月2日	第8回臨時議会 総務産業常任委員会 教育民生常任委員会 議会広報常任委員会 議会運営委員会
6日	県南三方町村議会議員連絡協議会研修会
13日	議会運営委員会
16日	議会広報常任委員会
31日	議会活性化検討会

議会の動き・研修・採決結果

## 県南3力町村議会議員研修会

### 東成瀬村(令和5年10月6日)

国土交通省東北整備局の職員から、成瀬ダムに関する説明を受けました。美郷町を含む雄物川流域の洪水調節機能などに、ダムは活用されます。CSG工法や自動化施工など最新の技術を取り入れ、海外従事者も含む800人程が令和7年度の完成を目指して頑張っていました。



## 採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	熊谷隆一	村田薫	鈴木正洋	藤原政春	高山茂雄	高橋邦武	深澤均	伊藤福章	高橋正和	泉美和子	深沢義一	熊谷良夫	澁谷俊二	長谷川幸子	鈴木良勝	森元淑雄	
◎令和5年第7回議会定例会(9/1) ○:賛成 ●:反対																	
発議第7号 美郷町議会議員定数条例の一部改正について																	
	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	●	○	●	○	○	○		可決
◎令和5年第7回議会定例会(9/14) ○:賛成 ●:反対																	
議案第56号 令和5年度美郷町一般会計補正予算第6号																	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○		可決
認定第1号 令和4年度美郷町一般会計決算認定について																	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		認定





シリーズ  
ムチューデント  
美郷中  
Vol.16

## 男子ソフトテニス部

チャレンジ!



**僕**たち美郷中学校男子ソフトテニス部は、大会で力を発揮するために技術と精神力の向上を目指し、「チャレンジ」することを大切にして1年生10人、2年生8人の計18人で活動しています。練習では、自分の課題や弱点を改善しようと心がけるようになり、少しずつ互いに高め合っているチームになってきました。これからは、一人一人が高いパフォーマンスを発揮できるチームを目指して、さらに練習に励んでいきたいです。

今年から感染症対策の行動規制が緩和され、声出し応援ができるようになったこともあり、日頃の練習や大会のときの盛り上がりが増してきました。目標に向かう強い意志をもって活気ある練習を重ね、お世話になっている地域の方々や家族への感謝の気持ちを忘れず、チーム全員心ひとつにがんばります。応援よろしくをお願いします。

主将 水原 颯珠 (2年)

今号の  
撮影者  
(六郷高校3年  
写真部)



左：武藤 楓弥さん (美郷中出身)  
男子テニス部の皆さんはとてはつらつとしていて撮影した私もとても楽しかったです。そんな皆さんの「生き生き」した写真を残したいと思いながら撮影しました。

右：伊藤 大河さん (美郷中出身)  
今にも雨が降りそうな暗い雲が立ちこめていましたが、部員の皆さんの明るさで楽しく撮影することができました。

## クイズ

問1 令和7年から  
議員定数は〇〇人

問2 今回の表紙は  
美郷中  
〇〇ソフトテニス部

〇の中だけお答えください

みさと議会だより 第76号

## 正解と当選者



### クイズ

【問1】6月定例会で一般質問した議員は〇人

▶ 【正解】 5

【問2】今回の表紙は 美郷中女子〇〇〇〇〇〇部

▶ 【正解】 ソフトテニス

### クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

鈴木みよ子 様

瀬田川節子 様

佐々木良一 様

山田テルヨ 様

高橋 テイ 様





皆様のお声を  
お聞かせ下さい

# 議会に関する アンケート



## 問1 議会に関心がありますか？

- ① 関心がある
- ② どちらかといえば関心がある
- ③ どちらかといえば関心がない
- ④ 関心がない

## 問2 議会を傍聴したことがありますか？

- ① ある
- ② ない

## 問3 「みさと議会だより」をどの程度お読みになりますか？

- ① 大体全部読む
- ② 関心のあるものだけ読む
- ③ ほとんど読まない
- ④ その他

## 問4 「みさと議会だより」の誌面の見やすさはいかがですか？

- ① 見やすい・読みやすい
- ② 見づらい・読みにくい
- ③ その他

## 問5 誌面の中で興味がある項目は何ですか？（複数回答可）

- ① 一般質問の内容
- ② 議案の審議結果
- ③ 請願・陳情の審査結果
- ④ 各種委員会の活動内容
- ⑤ シリーズ「ムチューデント美郷中」  
「キラリ美郷」
- ⑥ その他



## クイズの答え

問1 令和7年から議員定数は   人

問2 今回の表紙は  
美郷中   ソフトテニス部

## アンケート回答

問1 \_\_\_\_\_

問2 \_\_\_\_\_

問3 \_\_\_\_\_ その他 \_\_\_\_\_

問4 \_\_\_\_\_ その他 \_\_\_\_\_

問5 \_\_\_\_\_

その他 \_\_\_\_\_

## 感想等自由記載欄

## 応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケートの答え）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。

また、議会へのご意見をお待ちしております。

### 応募の注意

☆応募専用はがき：63円切手を貼ってご応募ください。

☆官製はがき：アンケートの答えも忘れずにご記入ください。

☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

### あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10  
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

[gikai@town.misato.akita.jp](mailto:gikai@town.misato.akita.jp)

### 締切日

令和5年11月30日（当日消印有効）

- 次回定例会は、12月上旬を予定しています。  
日程は11月15日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。



# キラリ 美郷

VOL.72

## ～美郷町剣道振興会～



### 会員募集中!



練習日：大人 毎週水曜日  
少年団 毎週火・木曜日  
練習時間：午後6時～8時  
練習場所：主に中央体育館  
連絡先：090-9030-6202  
(事務局 斎藤)

美郷町剣道振興会の会長、高橋辰巳さんにお話を伺いました。

◇ ◇

老若男女を問わず、剣道をやる人を増やしたい！

現在の会員は大人6人で、主な活動はスポーツ少年団の指導をしています。少年団員は町内外からの小学生12人です。

子ども達のほとんどが剣道を始めたばかりです。スポーツ競技として勝負にこだわりすぎず、正しい剣道を身に付けさせることを重点に指導しています。

きりと線

継続してやろうとする気持ちを大切にしており、各種大会でも入賞するなど活躍しています。1年に1回の昇級試験では、受けた全員が合格し、その後、有段者になった子どももいます。

剣道に興味のある方、「ちよっとやってみようかな」と思ったら、まずは見学に来てください。運動不足気味の大人の方も大歓迎です。竹刀振りをするだけで、ストレスも吹き飛ばす良いエクササイズになりますよ。

きりと線

郵便はがき

63円切手を貼って下さい

019-1541

美郷町土崎字上野乙170-10  
美郷町議会事務局

### 議会だより係

ふりがな 氏名		年齢	歳
住所	〒		
電話番号			

